



中国六大史学名著丛书

資治通鑑新註

第十册

陕西人民出版社

中国六大史学名著丛书

資治通鑑新註

第十册

張其慶



陕西人民出版社

目 录

总序	周鹏飞	(1)
凡例		(1)
第一册		
卷第一	周纪一	(1)
卷第二	周纪二	(43)
卷第三	周纪三	(85)
卷第四	周纪四	(122)
卷第五	周纪五	(161)
卷第六	秦纪一	(197)
卷第七	秦纪二	(241)
卷第八	秦纪三	(280)
卷第九	汉纪一	(314)
卷第十	汉纪二	(347)
卷第十一	汉纪三	(375)
卷第十二	汉纪四	(406)
卷第十三	汉纪五	(444)
卷第十四	汉纪六	(480)
卷第十五	汉纪七	(510)
卷第十六	汉纪八	(542)
卷第十七	汉纪九	(579)
卷第十八	汉纪十	(612)
卷第十九	汉纪十一	(650)
卷第二十	汉纪十二	(692)

卷第二十一	汉纪十三	(729)
卷第二十二	汉纪十四	(769)
卷第二十三	汉纪十五	(801)
卷第二十四	汉纪十六	(831)
卷第二十五	汉纪十七	(874)
卷第二十六	汉纪十八	(916)
卷第二十七	汉纪十九	(945)

第二册

卷第二十八	汉纪二十	(979)
卷第二十九	汉纪二十一	(1012)
卷第三十	汉纪二十二	(1049)
卷第三十一	汉纪二十三	(1087)
卷第三十二	汉纪二十四	(1122)
卷第三十三	汉纪二十五	(1144)
卷第三十四	汉纪二十六	(1170)
卷第三十五	汉纪二十七	(1199)
卷第三十六	汉纪二十八	(1230)
卷第三十七	汉纪二十九	(1266)
卷第三十八	汉纪三十	(1308)
卷第三十九	汉纪三十一	(1343)
卷第四十	汉纪三十二	(1376)
卷第四十一	汉纪三十三	(1406)
卷第四十二	汉纪三十四	(1440)
卷第四十三	汉纪三十五	(1471)
卷第四十四	汉纪三十六	(1507)
卷第四十五	汉纪三十七	(1544)

卷第四十六	汉纪三十八	(1575)
卷第四十七	汉纪三十九	(1611)
卷第四十八	汉纪四十	(1647)
卷第四十九	汉纪四十一	(1682)
卷第五十	汉纪四十二	(1719)
卷第五十一	汉纪四十三	(1757)
卷第五十二	汉纪四十四	(1800)
卷第五十三	汉纪四十五	(1836)
卷第五十四	汉纪四十六	(1870)
卷第五十五	汉纪四十七	(1906)
卷第五十六	汉纪四十八	(1941)
卷第五十七	汉纪四十九	(1972)

第三册

卷第五十八	汉纪五十	(2007)
卷五十九	汉纪五十一	(2038)
卷第六十	汉纪五十二	(2072)
卷第六十一	汉纪五十三	(2102)
卷第六十二	汉纪五十四	(2135)
卷第六十三	汉纪五十五	(2168)
卷第六十四	汉纪五十六	(2196)
卷第六十五	汉纪五十七	(2221)
卷第六十六	汉纪五十八	(2256)
卷第六十七	汉纪五十九	(2285)
卷第六十八	汉纪六十	(2308)
卷第六十九	魏纪一	(2337)
卷第七十	魏纪二	(2374)

卷第七十一	魏纪三	(2404)
卷第七十二	魏纪四	(2429)
卷第七十三	魏纪五	(2463)
卷第七十四	魏纪六	(2490)
卷第七十五	魏纪七	(2519)
卷第七十六	魏纪八	(2557)
卷第七十七	魏纪九	(2590)
卷第七十八	魏纪十	(2621)
卷第七十九	晋纪一	(2652)
卷第八十	晋纪二	(2691)
卷第八十一	晋纪三	(2723)
卷第八十二	晋纪四	(2757)
卷第八十三	晋纪五	(2790)
卷第八十四	晋纪六	(2819)
卷第八十五	晋纪七	(2846)
卷第八十六	晋纪八	(2878)
卷第八十七	晋纪九	(2910)
卷第八十八	晋纪十	(2945)
卷第八十九	晋纪十一	(2976)

第四册

卷第九十	晋纪十二	(3009)
卷第九十一	晋纪十三	(3039)
卷第九十二	晋纪十四	(3072)
卷第九十三	晋纪十五	(3104)
卷第九十四	晋纪十六	(3139)
卷第九十五	晋纪十七	(3177)

卷第九十六	晋纪十八	(3215)
卷第九十七	晋纪十九	(3253)
卷第九十八	晋纪二十	(3287)
卷第九十九	晋纪二十一	(3318)
卷第一百	晋纪二十二	(3353)
卷第一百一	晋纪二十三	(3389)
卷第一百二	晋纪二十四	(3422)
卷第一百三	晋纪二十五	(3452)
卷第一百四	晋纪二十六	(3483)
卷第一百五	晋纪二十七	(3517)
卷第一百六	晋纪二十八	(3548)
卷第一百七	晋纪二十九	(3580)
卷第一百八	晋纪三十	(3617)
卷第一百九	晋纪三十一	(3655)
卷第一百一十	晋纪三十二	(3681)
卷第一百一十一	晋纪三十三	(3708)
卷第一百一十二	晋纪三十四	(3742)
卷第一百一十三	晋纪三十五	(3777)
卷第一百一十四	晋纪三十六	(3811)
卷第一百一十五	晋纪三十七	(3846)
卷第一百一十六	晋纪三十八	(3879)
卷第一百一十七	晋纪三十九	(3913)
卷第一百一十八	晋纪四十	(3940)
卷第一百一十九	宋纪一	(3974)
卷第一百二十	宋纪二	(4008)
卷第一百二十一	宋纪三	(4045)

-
- 卷第一百二十二 宋纪四 (4076)
卷第一百二十三 宋纪五 (4111)

第五册

- 卷第一百二十四 宋纪六 (4147)
卷第一百二十五 宋纪七 (4187)
卷第一百二十六 宋纪八 (4221)
卷第一百二十七 宋纪九 (4244)
卷第一百二十八 宋纪十 (4268)
卷第一百二十九 宋纪十一 (4300)
卷第一百三十 宋纪十二 (4328)
卷第一百三十一 宋纪十三 (4348)
卷第一百三十二 宋纪十四 (4378)
卷第一百三十三 宋纪十五 (4409)
卷第一百三十四 宋纪十六 (4446)
卷第一百三十五 齐纪一 (4484)
卷第一百三十六 齐纪二 (4523)
卷第一百三十七 齐纪三 (4560)
卷第一百三十八 齐纪四 (4600)
卷第一百三十九 齐纪五 (4620)
卷第一百四十 齐纪六 (4660)
卷第一百四十一 齐纪七 (4695)
卷第一百四十二 齐纪八 (4723)
卷第一百四十三 齐纪九 (4746)
卷第一百四十四 齐纪十 (4766)
卷第一百四十五 梁纪一 (4796)
卷第一百四十六 梁纪二 (4829)

卷第一百四十七	梁纪三	(4855)
卷第一百四十八	梁纪四	(4884)
卷第一百四十九	梁纪五	(4914)
卷第一百五十	梁纪六	(4942)
卷第一百五十一	梁纪七	(4971)
卷第一百五十二	梁纪八	(4991)
卷第一百五十三	梁纪九	(5010)
卷第一百五十四	梁纪十	(5024)
卷第一百五十五	梁纪十一	(5046)

第六册

卷第一百五十六	梁纪十二	(5073)
卷第一百五十七	梁纪十三	(5115)
卷第一百五十八	梁纪十四	(5149)
卷第一百五十九	梁纪十五	(5189)
卷第一百六十	梁纪十六	(5210)
卷第一百六十一	梁纪十七	(5236)
卷第一百六十二	梁纪十八	(5268)
卷第一百六十三	梁纪十九	(5300)
卷第一百六十四	梁纪二十	(5326)
卷第一百六十五	梁纪二十一	(5358)
卷第一百六十六	梁纪二十二	(5387)
卷第一百六十七	陈纪一	(5416)
卷第一百六十八	陈纪二	(5449)
卷第一百六十九	陈纪三	(5479)
卷第一百七十	陈纪四	(5517)
卷第一百七十一	陈纪五	(5558)

卷第一百七十二	陈纪六	(5599)
卷第一百七十三	陈纪七	(5629)
卷第一百七十四	陈纪八	(5664)
卷第一百七十五	陈纪九	(5690)
卷第一百七十六	陈纪十	(5731)
卷第一百七十七	隋纪一	(5765)
卷第一百七十八	隋纪二	(5800)
卷第一百七十九	隋纪三	(5836)
卷第一百八十	隋纪四	(5872)
卷第一百八十一	隋纪五	(5909)
卷第一百八十二	隋纪六	(5943)
卷第一百八十三	隋纪七	(5979)
卷第一百八十四	隋纪八	(6014)

第七册

卷第一百八十五	唐纪一	(6047)
卷第一百八十六	唐纪二	(6090)
卷第一百八十七	唐纪三	(6126)
卷第一百八十八	唐纪四	(6164)
卷第一百八十九	唐纪五	(6199)
卷第一百九十	唐纪六	(6240)
卷第一百九十一	唐纪七	(6279)
卷第一百九十二	唐纪八	(6316)
卷第一百九十三	唐纪九	(6358)
卷第一百九十四	唐纪十	(6397)
卷第一百九十五	唐纪十一	(6441)
卷第一百九十六	唐纪十二	(6474)

卷第一百九十七	唐纪十三	(6504)
卷第一百九十八	唐纪十四	(6533)
卷第一百九十九	唐纪十五	(6564)
卷第二百	唐纪十六	(6600)
卷第二百一	唐纪十七	(6644)
卷第二百二	唐纪十八	(6686)
卷第二百三	唐纪十九	(6733)
卷第二百四	唐纪二十	(6777)
卷第二百五	唐纪二十一	(6820)
卷第二百六	唐纪二十二	(6862)
卷第二百七	唐纪二十三	(6904)
卷第二百八	唐纪二十四	(6942)
卷第二百九	唐纪二十五	(6983)
卷第二百一十	唐纪二十六	(7023)
卷第二百一十一	唐纪二十七	(7065)
卷第二百一十二	唐纪二十八	(7105)
卷第二百一十三	唐纪二十九	(7148)

第八册

卷第二百一十四	唐纪三十	(7187)
卷第二百一十五	唐纪三十一	(7246)
卷第二百一十六	唐纪三十二	(7290)
卷第二百一十七	唐纪三十三	(7331)
卷第二百一十八	唐纪三十四	(7366)
卷第二百一十九	唐纪三十五	(7400)
卷第二百二十	唐纪三十六	(7431)
卷第二百二十一	唐纪三十七	(7469)

卷第二百二十二	唐纪三十八	(7503)
卷第二百二十三	唐纪三十九	(7537)
卷第二百二十四	唐纪四十	(7570)
卷第二百二十五	唐纪四十一	(7606)
卷第二百二十六	唐纪四十二	(7641)
卷第二百二十七	唐纪四十三	(7682)
卷第二百二十八	唐纪四十四	(7714)
卷第二百二十九	唐纪四十五	(7746)
卷第二百三十	唐纪四十六	(7778)
卷第二百三十一	唐纪四十七	(7805)
卷第二百三十二	唐纪四十八	(7835)
卷第二百三十三	唐纪四十九	(7870)
卷第二百三十四	唐纪五十	(7899)
卷第二百三十五	唐纪五一	(7937)
卷第二百三十六	唐纪五十二	(7973)
卷第二百三十七	唐纪五十三	(8004)
卷第二百三十八	唐纪五十四	(8040)
卷第二百三十九	唐纪五十五	(8075)
卷第二百四十	唐纪五十六	(8112)

第九册

卷第二百四十一	唐纪五十七	(8145)
卷第二百四十二	唐纪五十八	(8186)
卷第二百四十三	唐纪五十九	(8215)
卷第二百四十四	唐纪六十	(8253)
卷第二百四十五	唐纪六十一	(8287)
卷第二百四十六	唐纪六十二	(8321)

卷第二百四十七	唐纪六十三	(8354)
卷第二百四十八	唐纪六十四	(8386)
卷第二百四十九	唐纪六十五	(8420)
卷第二百五十	唐纪六十六	(8455)
卷第二百五十一	唐纪六十七	(8489)
卷第二百五十二	唐纪六十八	(8516)
卷第二百五十三	唐纪六十九	(8549)
卷第二百五十四	唐纪七十	(8579)
卷第二百五十五	唐纪七十一	(8609)
卷第二百五十六	唐纪七十二	(8649)
卷第二百五十七	唐纪七十三	(8690)
卷第二百五十八	唐纪七十四	(8726)
卷第二百五十九	唐纪七十五	(8761)
卷第二百六十	唐纪七十六	(8800)
卷第二百六十一	唐纪七十七	(8835)
卷第二百六十二	唐纪七十八	(8868)
卷第二百六十三	唐纪七十九	(8902)
卷第二百六十四	唐纪八十	(8938)
卷第二百六十五	唐纪八十一	(8966)
卷第二百六十六	后梁纪一	(8999)
卷第二百六十七	后梁纪二	(9035)
卷第二百六十八	后梁纪三	(9071)

第十册

卷第二百六十九	后梁纪四	(9111)
卷第二百七十	后梁纪五	(9157)
卷第二百七十一	后梁纪六	(9196)

卷第二百七十二	后唐纪一	(9226)
卷第二百七十三	后唐纪二	(9261)
卷第二百七十四	后唐纪三	(9294)
卷第二百七十五	后唐纪四	(9327)
卷第二百七十六	后唐纪五	(9359)
卷第二百七十七	后唐纪六	(9390)
卷第二百七十八	后唐纪七	(9428)
卷第二百七十九	后唐纪八	(9460)
卷第二百八十	后晋纪一	(9498)
卷第二百八十一	后晋纪二	(9529)
卷第二百八十二	后晋纪三	(9561)
卷第二百八十三	后晋纪四	(9600)
卷第二百八十四	后晋纪五	(9634)
卷第二百八十五	后晋纪六	(9665)
卷第二百八十六	后汉纪一	(9698)
卷第二百八十七	后汉纪二	(9730)
卷第二百八十八	后汉纪三	(9759)
卷第二百八十九	后汉纪四	(9791)
卷第二百九十	后周纪一	(9820)
卷第二百九十一	后周纪二	(9854)
卷第二百九十二	后周纪三	(9886)
卷第二百九十三	后周纪四	(9914)
卷第二百九十四	后周纪五	(9945)
进书表		(9978)
奖谕诏书		(9978)
校勘人姓名		(9978)

资治通鉴大事编年.....	(9981)
校注者小传.....	(10403)

资治通鉴新注卷第二百六十九

后梁纪四

【起昭阳作噩（癸酉，913）十二月，尽强围赤奋若（丁丑，917）六月，凡三年有奇。】

均王上下^①

乾化三年（癸酉，913）

①均王：后梁末帝朱友贞（888—923），朱温第四子。本为第三子，并朱温养子友文而数，是为第四子。开平元年（907）五月封均王。乾化三年（913）二月十七日，在杨师友支持下杀朱友珪即帝位。初名友贞，即位后更名锽，贞明中又改名瑱。913至923在位。传见《旧五代史》卷八—十。

十二月，吴镇海节度使徐温^①、平卢节度使朱瑾帅诸将拒之^②，遇于赵步^③。吴征兵未集^④，温以四千余人与景仁战^⑤，不胜而却。景仁引兵乘之^⑥，将及于隘^⑦，吴吏士皆失色，左骁卫大将军宛丘陈绍援枪大呼曰^⑧：“诱敌太深，可以进矣。”跃马还斗，众随之，梁兵乃退。温拊其背曰^⑨：“非子之智勇，吾几困矣。”赐之金帛，绍悉以分麾下。吴兵既集，复战于霍丘^⑩，梁

兵大败；王景仁以数骑殿^⑪，吴人不敢逼。梁之渡淮而南也，表其可涉之津^⑫；霍丘守将朱景浮表于木^⑬，徙置深渊。及梁兵败还，望表而涉，溺死者太半^⑭，吴人聚梁尸为京观于霍丘^⑮。

^①镇海：方镇名。唐德宗建中二年（781）赐号镇海军节度。治所润州，在今江苏镇江市。^②平卢：方镇名。唐开元七年（719）始置。治所营州，在今辽宁朝阳县。^③赵步：地名。在今安徽凤台县东北淮河北岸。^④征兵未集：征召的军队没有到达。^⑤景仁：王景仁（？—913）：本名茂章，避后梁王曾祖茂琳讳改今名，庐州合肥（今安徽合肥市）人。骁勇刚悍，官淮南招讨使。传见《新五代史》卷二十三。^⑥乘（chéng）之：追逐他。^⑦隘（ài）：险狭之处。^⑧左骁卫大将军：吴禁卫军统领官。分左、右，位在左、右卫上将军之下。^⑨陈绍：宛丘（今河南淮阳县）人。骁果善战，勇而多谋，官至吴左骁卫大将军。传见《十国春秋》卷九。^⑩援枪：举枪、挺枪。^⑪拊（fǔ）：拍。^⑫霍丘：县名。县治在今安徽霍丘县。^⑬殿：走在最后面。^⑭表其可涉之津：在可以涉水而过的浅水区设立标志。表：设立辨路的标志。^⑮朱景：霍山土豪，吴用以为将守霍丘。传见《九国志》。^⑯浮表于木：将王景仁所立的渡河标志，用木接长，移到深水区以误之。^⑰太：通大。^⑱京观：积尸封土其上，以炫耀战功。

庚午^①，晋王以周德威为卢龙节度使^②，兼侍中，以李嗣本为振武节度使^③。

^①庚午：十二月初三日。^②晋王：指李存勣（xù），908年嗣晋王位。周德威（？—918）：字镇远，小字阳五，朔州马邑（今山西朔县）人。初从李克用，积功至幽州、卢龙等军节度使。918年12月24日与后梁军激战中阵亡。传见《旧五代史》卷五十六。^③卢龙：方镇